

災害にあった時、 あなたはどうする、どう生きる？

災害にあった時、あなたは何をいちばん大切に考えて行動しますか？
家族と共に、あるいは一人で、災害後の生活をどう作り直していきますか？
東日本大震災時の東京電力福島第一原子力発電所事故で被災し、子どもと共に
関西に自主避難した森松明希子さんに、被災時からの体験を語ってもらい、
「災害時の私」を考えましょう。

日 時： 2015年11月15日（日）午後1時30分～3時30分

場 所： メセナひらかた会館 4階 研修室

講 師： 森松 明希子 さん

原発賠償関西訴訟原告団代表、東日本大震災避難者の会 Thanks&Dream 代表、
『母子避難、心の軌跡』（かもがわ出版）著者

参加費： 無料

定 員： 30人（申込先着）

企画実施： 放課後クラブ「チャレンジ・キッズ」

そ の 他： 保育 無料（申込は11月10日まで。生後6か月以上の未就学児。申込先着6人）
手話通訳・要約筆記・デジタル補聴システム 無料
（申込は11月3日まで。デジタル補聴システムは申込先着4人）

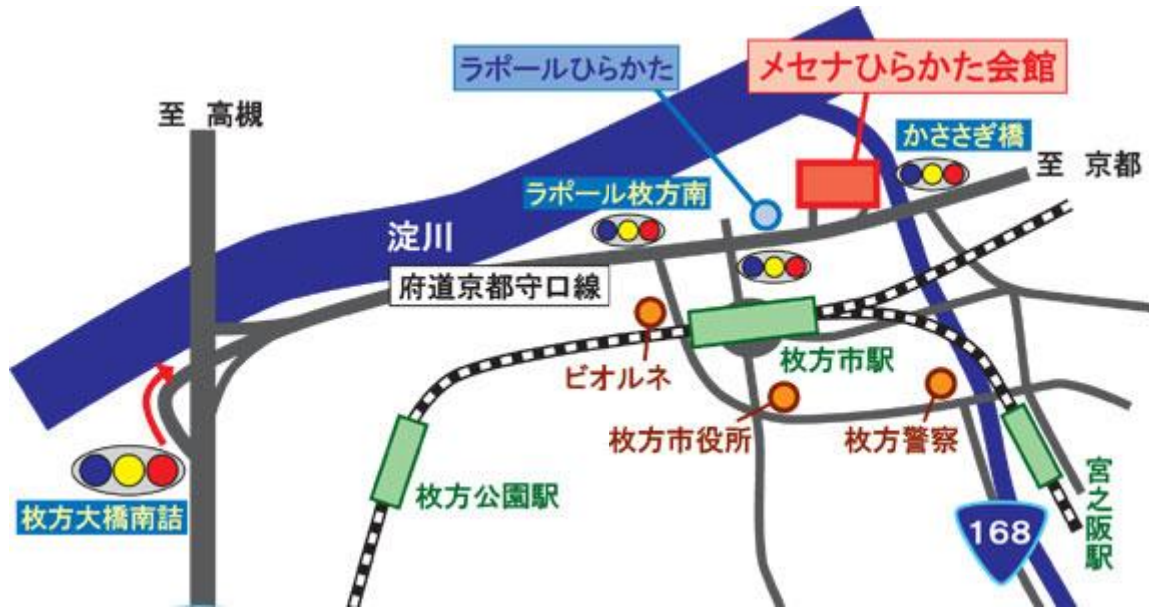
申 込： 11月2日 午前9時半より受付。裏面の申込書をファクスください。
電話・Eメールも可。

申 込 先： 特定非営利活動法人 ひらかた市民活動支援センター

電話：072-805-3537 ファクス：072-805-3532 Eメール：info@hirakatanpo-c.net



メセナひらかた会館 周辺図



京阪枚方市駅からは、中央改札を出て右前方の階段（淀川・北口広場方面）を降り、約400mでメセナひらかた会館に到着。

<申込・問合せ先> 特定非営利活動法人 ひらかた市民活動支援センター
 電話: 072-805-3537 ファクス: 072-805-3532 Eメール: info@hirakatanpo-c.net

下の申込書にご記入のうえ、このままFAXしてください。



FAX 072-805-3532

申込書 災害にあった時、あなたはどうする、どう生きる? (2015.11.15)	
ふりがな	住所
名前	
電話 ()	FAX ()

ご希望の場合のみ、下にもご記入ください

() 保育 () 手話 () 要約筆記 () デジタル補聴システム

※保育希望の場合 お子さまのなまえ _____ 歳 ____ヶ月 女の子・男の子

※保育を希望する場合は、11月10日までに申込を。

※手話通訳・要約筆記・デジタル補聴システムを希望する場合は、11月3日までに申込を。

※お預かりした個人情報、本事業運営上の目的以外で使用することはありません。